



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長谷工コーポレーション
 コード番号 1808 URL <http://www.haseko.co.jp/hc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 一夫
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 井上 俊宏 TEL 03-3456-5690
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	369,912	△10.7	30,940	△29.1	30,039	△30.9	20,539	△31.9
2020年3月期第2四半期	414,234	△6.1	43,635	△5.4	43,444	△6.3	30,168	△34.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 22,388百万円(△20.6%) 2020年3月期第2四半期 28,182百万円(△38.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	70.94	—
2020年3月期第2四半期	101.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	862,834	387,755	44.9
2020年3月期	799,319	387,682	48.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 387,750百万円 2020年3月期 387,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	50.00	70.00
2021年3月期	—	35.00			
2021年3月期(予想)			—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の中間配当20円には特別配当10円、期末配当50円には特別配当40円を含んでおります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800,000	△5.4	72,500	△15.6	70,000	△17.9	49,000	△18.1	170.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	300,794,397株	2020年3月期	300,794,397株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	13,587,032株	2020年3月期	7,879,065株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	289,542,991株	2020年3月期2Q	297,423,149株

(注) 当社は「株式給付信託(BBT)」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
(1) 個別受注実績	12
(2) 個別受注予想	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、マンション建築工事の施工量減少及び連結子会社における不動産の取扱量減少により売上高は3,699億円(前年同期比10.7%減)となりました。マンション建築工事の完成工事総利益率は前年同期と比較してほぼ横ばいであったものの、マンション建築工事の施工量減少に伴う工事利益の減少及び連結子会社における不動産利益の減少により営業利益は309億円(同29.1%減)、経常利益は300億円(同30.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は205億円(同31.9%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しておりますので、下記の前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組替えた数値との比較となっております。

(単位：億円)

	建設関連事業		不動産関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	3,011	(-73)	195	(-107)	806	(-146)	1	(-3)
営業利益	322	(-40)	32	(-11)	△1	(-57)	△6	(-0)

()内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている中、施工中物件の原価低減努力等もあり、当期の完成工事総利益率は前年同期と比較してほぼ横ばいとなりました。

分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件4件を含む26件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件3件を含む9件、合計で35件となりました。また、分譲マンション以外の工事として、非住宅物件計4件を受注いたしました。

完成工事につきましては、賃貸住宅等5件を含む40件を竣工させました。

当セグメントにおいては、不動産取扱量は増加したもののマンション建築工事の施工量減少により売上高は3,011億円(前年同期比2.4%減)となりました。マンション建築工事の完成工事総利益率は前年同期と比較してほぼ横ばいであったものの、マンション建築工事の施工量減少に伴う工事利益の減少により営業利益は322億円(同11.1%減)の減収減益となりました。

不動産関連事業

前期において分譲マンションの大型物件の引渡があったことの反動等により、当セグメントにおいては、売上高は195億円(前年同期比35.4%減)、営業利益は32億円(同26.4%減)の減収減益となりました。

サービス関連事業

新型コロナウイルス感染症の影響下において、大規模修繕工事・インテリアリフォームにおける修繕工事の施工量が減少し、新築マンションの販売受託におけるマンション販売モデルルームへの来客数減少に伴い契約戸数が減少したことに加え、不動産流通仲介における仲介の取扱件数の減少や、分譲マンション管理におけるマンション専有部及びマンション共有部の工事施工量の減少等により、当セグメントにおいては、売上高は806億円(前年同期比15.3%減)、営業損失は1億円(前年同期は営業利益56億円)の減収減益となりました。

海外関連事業

ハワイ州オアフ島において、既存の戸建分譲事業における隣地商業施設の開発及び新規の戸建分譲事業に着手しております。当セグメントにおいては、売上高は1億円(前年同期比80.3%減)、営業損失は6億円(前年同期は営業損失6億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ635億円増加し、8,628億円となりました。これは主に借入金の調達及び社債の発行に伴う現金預金の増加に加え、マンション分譲事業への資金投下に伴い不動産事業支出金が増加したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ634億円増加し4,751億円となりました。これは主に仕入債務が減少した一方で、借入金の調達及び社債を発行したこと等によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ1億円増加し3,878億円となりました。これは主に配当金の支払及び自己株式の取得を実施した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ472億円増加し、1,989億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の266億円の支出超過と比較して160億円増加し、106億円の支出超過となりました。これは主にたな卸資産の増加に伴う資金減少240億円（前年同期は1億円の資金減少）があった一方で、売上債権の減少に伴う資金増加176億円（前年同期は281億円の資金減少）があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の245億円の支出超過と比較して172億円増加し、74億円の支出超過となりました。これは主に固定資産の取得・売却に伴う資金減少63億円（前年同期は125億円の資金減少）によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間の57億円の支出超過と比較して709億円増加し、651億円の収入超過となりました。これは主に借入金の調達及び社債の発行に伴う資金増加1,000億円（前年同期は200億円の資金増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	152,531	200,456
受取手形・完成工事未収入金等	141,415	123,881
有価証券	3,260	539
未成工事支出金等	11,046	13,407
販売用不動産	124,881	116,331
不動産事業支出金	102,379	133,601
開発用不動産等	23,193	24,625
その他	13,756	14,658
貸倒引当金	△128	△107
流動資産合計	572,334	627,392
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	74,821	74,786
機械、運搬具及び工具器具備品	9,593	9,715
土地	91,029	92,397
リース資産	1,349	1,321
建設仮勘定	3,144	5,729
減価償却累計額	△26,546	△28,146
有形固定資産合計	153,391	155,802
無形固定資産		
借地権	1,877	1,876
のれん	2,793	2,692
その他	3,622	4,961
無形固定資産合計	8,292	9,530
投資その他の資産		
投資有価証券	28,106	32,982
長期貸付金	2,936	3,201
退職給付に係る資産	13,766	14,418
繰延税金資産	7,478	6,649
その他	13,780	13,666
貸倒引当金	△763	△807
投資その他の資産合計	65,303	70,110
固定資産合計	226,985	235,442
資産合計	799,319	862,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	83,619	73,542
電子記録債務	54,570	48,915
1年内返済予定の長期借入金	4,171	4,171
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	3,359	6,528
未成工事受入金	18,725	14,469
不動産事業受入金	14,246	14,614
完成工事補償引当金	4,195	3,781
工事損失引当金	47	94
賞与引当金	4,756	4,376
役員賞与引当金	146	—
その他	49,511	41,482
流動負債合計	247,346	211,973
固定負債		
社債	20,000	60,000
長期借入金	118,091	177,406
訴訟損失引当金	2,474	2,437
株式給付引当金	2,144	2,393
役員株式給付引当金	324	297
退職給付に係る負債	1,375	1,414
繰延税金負債	21	20
その他	19,862	19,139
固定負債合計	164,291	263,106
負債合計	411,637	475,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,623	7,373
利益剰余金	346,039	351,775
自己株式	△9,975	△17,237
株主資本合計	401,187	399,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△526	1,295
為替換算調整勘定	△5,331	△5,612
退職給付に係る調整累計額	△7,653	△7,344
その他の包括利益累計額合計	△13,510	△11,661
非支配株主持分	6	5
純資産合計	387,682	387,755
負債純資産合計	799,319	862,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	262,629	229,128
設計監理売上高	4,114	3,478
賃貸管理収入	41,939	41,539
不動産売上高	96,782	87,399
その他の事業収入	8,770	8,368
売上高合計	414,234	369,912
売上原価		
完成工事原価	216,801	189,599
設計監理売上原価	2,004	1,837
賃貸管理費用	32,282	32,289
不動産売上原価	82,937	78,199
その他の事業費用	7,303	7,189
売上原価合計	341,327	309,113
売上総利益		
完成工事総利益	45,828	39,528
設計監理売上総利益	2,110	1,641
賃貸管理総利益	9,657	9,250
不動産売上総利益	13,846	9,200
その他の事業総利益	1,467	1,180
売上総利益合計	72,907	60,799
販売費及び一般管理費	29,272	29,860
営業利益	43,635	30,940
営業外収益		
受取利息	108	56
受取配当金	239	277
助成金収入	36	708
その他	376	360
営業外収益合計	760	1,401
営業外費用		
支払利息	435	616
持分法による投資損失	2	0
ローン付帯費用	405	1,317
その他	110	369
営業外費用合計	951	2,302
経常利益	43,444	30,039

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	139	—
特別利益合計	143	0
特別損失		
固定資産処分損	10	22
減損損失	0	4
その他	—	0
特別損失合計	10	27
税金等調整前四半期純利益	43,577	30,012
法人税、住民税及び事業税	11,227	8,927
法人税等調整額	2,116	547
法人税等合計	13,343	9,474
四半期純利益	30,234	20,539
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	65	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,168	20,539

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	30,234	20,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,479	1,821
為替換算調整勘定	△849	△281
退職給付に係る調整額	276	309
その他の包括利益合計	△2,052	1,849
四半期包括利益	28,182	22,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,116	22,388
非支配株主に係る四半期包括利益	65	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	43,577	30,012
減価償却費	2,297	2,436
減損損失	0	4
のれん償却額	102	102
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	23
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	△0	△16
受取利息及び受取配当金	△347	△333
支払利息	435	616
持分法による投資損益(△は益)	2	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△139	—
固定資産処分損益(△は益)	6	22
たな卸資産評価損	123	132
売上債権の増減額(△は増加)	△28,058	17,620
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△1,162	△2,361
たな卸資産の増減額(△は増加)	△145	△24,019
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,219	△15,727
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,617	△4,256
預り金の増減額(△は減少)	1,295	△4,102
その他	△15,860	△6,051
小計	△2,510	△5,898
利息及び配当金の受取額	334	352
利息の支払額	△456	△588
法人税等の支払額	△23,931	△4,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	△26,564	△10,576
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△4,314	—
有価証券の償還による収入	863	2,155
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,499	△6,285
有形及び無形固定資産の売却による収入	6	1
投資有価証券の取得による支出	△8,031	△3,039
投資有価証券の売却による収入	334	2
貸付けによる支出	△1,904	△1,928
貸付金の回収による収入	1,430	1,715
敷金及び保証金の差入による支出	△331	△504
敷金及び保証金の回収による収入	304	470
その他	△384	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,524	△7,373
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	10,000	60,000
長期借入金の返済による支出	△4,161	△686
社債の発行による収入	10,000	40,000
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△2	△7,407
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△286
ローン付帯費用	△383	△1,295
配当金の支払額	△21,042	△14,803
その他	△137	△375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,724	65,147
現金及び現金同等物に係る換算差額	△529	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△57,340	47,186
現金及び現金同等物の期首残高	212,980	151,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	155,640	198,940

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	不動産関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	292,088	30,004	91,727	416	414,234	—	414,234
セグメント間の 内部売上高又は振替高	16,370	237	3,439	—	20,046	△20,046	—
計	308,457	30,241	95,166	416	434,280	△20,046	414,234
セグメント利益又は セグメント損失(△)	36,283	4,301	5,570	△614	45,540	△1,905	43,635

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,905百万円には、セグメント間取引消去△150百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,755百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	不動産関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	272,550	19,312	77,967	82	369,912	—	369,912
セグメント間の 内部売上高又は振替高	28,590	229	2,626	—	31,445	△31,445	—
計	301,140	19,542	80,593	82	401,357	△31,445	369,912
セグメント利益又は セグメント損失(△)	32,241	3,167	△137	△638	34,633	△3,694	30,940

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△3,694百万円には、セグメント間取引消去△1,866百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,828百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度からスタートした中期経営計画において、不動産関連事業への投資拡大を新たな重点戦略の一つとした事に伴い、第1四半期連結会計期間より、「建設関連事業」及び「サービス関連事業」の一部を「不動産関連事業」に報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分方法により作成しております。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2021年3月期第2四半期累計期間	164,206	△11.9
2020年3月期第2四半期累計期間	186,321	△0.7

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

(参考) 受注実績内訳

[単位：百万円]

		2020年3月期第2四半期累計期間 (2019.4.1~2019.9.30)		2021年3月期第2四半期累計期間 (2020.4.1~2020.9.30)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等 高	民間分譲マンション	164,306	(92.6%)	128,972	(82.4%)	△35,334	△21.5%
	賃貸マンション・社宅等	7,433	(4.2%)	776	(0.5%)	△6,657	△89.6%
	住宅計	171,740	(96.8%)	129,748	(82.9%)	△41,991	△24.5%
	非住宅	5,764	(3.2%)	26,856	(17.1%)	21,091	365.9%
	工事計	177,504	95.3%	156,604	95.4%	△20,900	△11.8%
	業務受託	2,673	1.4%	1,853	1.1%	△820	△30.7%
	合計	180,177	96.7%	158,457	96.5%	△21,720	△12.1%
	設計監理	6,144	3.3%	5,749	3.5%	△394	△6.4%
	合計	186,321	100.0%	164,206	100.0%	△22,115	△11.9%

(注)構成比の内()は、工事計に対する内訳

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2021年3月期予想	450,000	△4.6
2020年3月期実績	471,749	△2.8

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、工事については前年同期より209億円減少し1,566億円（前年同期比11.8%減）となり、受注全体では1,642億円（同11.9%減）となりました。通期受注予想4,500億円に対し、進捗は36.5%ですが、通期の受注予想については変更ありません。